

キユウモウ狸

キユウモウ狸が、円城細田の娘さんを拐かして、
悪さばかりするから、村の人がなんとかしてくれえいうて、
円城寺の住職に頼んだ。

そしたら、円城寺の住職と法力合戦になって、
円城寺の住職が勝って、なにやらに押し込めたいうんでしょう。

「これからは皆さんの役に立つよう、もう悪さはしませんで、
百姓の神様になります。」いうて祀られたのが

火雷神社というか魔法宮じゃというふうな話で聞いとんです。

近くに久保田様というのがありましてねえ、魔法神社と
お提婆宮様は、そういう関係があるのかどうか知らんけど、
昔から「両参り」なんですわ。最近の方は、「三参り」される。

火雷神社と久保田様と提婆様。たいてい「三参り」される。
ここに来られても、久保田様と魔法様を聞いてこられるもの。

久保田様と円城寺と何か関係があるんじゃないと思うんですが、
お祭りが久保田さんが二十四日ですか、ここが二十八日。

久保田様に雨が振ったら、円城は晴れる、いうて昔はよう言いよったなあ。

久保田様が晴れたら、提婆宮は雨。祭りの日がな。年に二回あります。

久保田様は四月と十月。二十四日が縁日ですけえど、春と秋と
しょうったんですけえど。円城寺が二十八日。

話者 円城 天艸真諦

聞き取りの記録集【岡山「へその町」の民話 岡山県吉備中央町の採訪記録 より抜粋】

魔法宮 火雷神社・・・吉備中央町上田西158

天津神社(久保田神社)・・・吉備中央町細田1372